

令和6年度庄原市中学校合唱コンクール

【令和6年11月13日（水）：庄原市民会館大ホール】

11月13日（水）、庄原市内全7中学校が一堂に会する合唱コンクールを庄原市民会館で開催しました。本コンクールは「全市的な音楽活動の表現や鑑賞を通して、感性を高め、豊かな情操を育むとともに、同世代の一体感がふるさと愛につながる取組とすること」及び「目標に向かって切磋琢磨することを通して、音楽活動への興味関心や資質の向上を図ること」をねらいとして実施し、今年度は7回目の開催となります。

各学校が、課題曲『大切なもの』（作詞作曲：山崎 朋子）と自由曲の2曲を披露しました。各学校がこれまでの練習の成果を発揮し、心をつなげて奏でる美しいハーモニーや歌詞に込められた意味を表現して歌おうとする姿に、会場からは大きな拍手がありました。

また、中学生の合唱後には、地元コーラスグループ「東城コールエコー」の美しい歌声により、コンクールに華を添えていただきました。

閉会式では、生徒と来場者全員で課題曲を合唱し、コンクールの幕を閉じました。なお、参加した3年生は、5年後の『二十歳を祝う会』で、再び心をつなげて課題曲を合唱する予定です。



① 口和中学校



② 庄原中学校



③ 西城中学校



④ 東城中学校



⑤ 比和中学校



⑥ 高野中学校



⑦ 総領中学校

審査の結果

最優秀賞 庄原中学校

優秀賞 口和中学校

特別賞 高野中学校となりました

【生徒の感想（アンケート調査より）】

- ・ みんなで本気を出して取り組めたことがうれしい。他校の合唱を聴くのはとても楽しかった。
- ・ 練習の成果が十分に発揮され、多くの人に感動を与えられた合唱になった。
- ・ 他校との交流も少ない中、合唱コンクールを開き、最後に全体で歌えたのが庄原の心を一つにできた瞬間だったと思う。他校の歌声も聴くことができて良かったし、自分たちの中学校も楽しむことができた。
- ・ みんなが全力で合唱に取り組む姿が良かった。心を一つに合わせることができた。
- ・ 学校全体でみんな一生懸命練習をして、練習をはるかに超える歌声を作ることができた。
- ・ みんな今までで一番全力で歌っていて最高の時間になった。他の学校も楽しんでやることが伝わってきた。来年は聴く側になるため、楽しみにしておきたい。そして、5年後「二十歳を祝う会」で「大切なもの」を歌うのが楽しみだ。
- ・ 同じ中学校の人々と一つの目標に向けて、気持ちを一つに団結できた。他の中学校の発表を聴き、自校との違いや参考になると思った点について考えることができた。
- ・ 歌を体と声で表現することができた。3年生全員で協力することができ、一体となれたことがよかった。
- ・ 自分の全力を出し切り、みんなと協力して歌うことができたので良かった。見ている人たちに声を届けて、元気も届けられたと思った。
- ・ 今までの練習の成果を発揮する場で思う存分歌うことができた。最後全員で歌うことができ、本当に楽しかった。
- ・ 異なる環境で育った同じ年の人たちの歌声や姿を見たり、人前で楽しく歌えたりして、人として成長することができたと感じた。
- ・ 強弱をつけたり、曲の速さを意識したりしている学校が多かったので、気持ちよく聴くことができた。他校の生徒の歌い方を今後参考にしたいと思った。
- ・ みんなで団結力を深め、練習してきたその成果を発揮することができた。また、自分たちの学校だけでなく、庄原のいろいろな中学校の合唱を聴くことにより、新しい発見もできるし、他校から学ぶこともたくさんあり、とても満足したコンクールだった。
- ・ 他校の合唱を聴いて、それぞれの学校に特徴があり、努力を感じた。自分たちの合唱の時はとても緊張したが、歌い終わったときは、感動と達成感を味わえた。全ての中学校で最後に合唱したときは、もっと感動して涙が出そうだった。また、二十歳の時に歌うことが楽しみになり、とてもいい思い出になった。

【来場者の感想（アンケート調査より）】

- ・ 課題曲と自由曲に分かれていて、それぞれの学校の良さを表現できていると思った。
(30代 保護者)
- ・ コンクールに向けて頑張って練習したことがよく伝わった。どの学校からも同じ目標に向けて団結したであろう一体感が素晴らしく、感動した。(40代 保護者)
- ・ それぞれの中学校の個性が出ていた。少人数のところは一人一人が主役としての歌声で聴いていて感動した。大人数のところは、圧巻の歌声で素晴らしいと思った。(40代 保護者)
- ・ 各学校とも工夫していて、心のこもった合唱で感動した。心が元気になった。ありがとう。
(40代 保護者)
- ・ 各学校の良さが出ている合唱コンクールだった。しっかり練習してきた姿を見ることができてよかった。(40代 保護者)
- ・ 中学生が一生懸命に心を合わせて歌う姿が見られた。この時期に心を解き放って打ち込み、仲間と気持ちを合わせることができることは良いと感じた。(40代 保護者)
- ・ 学校を卒業する前に、一同が集える場は貴重だと思う。「二十歳を祝う会」で再び一緒に歌えることも素敵だし、高校でも同じ経験を共感できてありがたい。(40代 保護者)
- ・ 中学生の本気の合唱に感動した。行事に全力に取り組む姿にうれしく思った。(50代 保護者)
- ・ 中学生の合唱にとっても感動した。歌を聴いて、歌う姿を見て、涙する時間。このような素敵な時間をいただき、心がふるえた。来てよかった。(50代 保護者)
- ・ 中学生が仲間とともに心を合わせて歌う姿に感動した。学校の規模は大小いろいろだけれど、どの学校もそれぞれの良さがあるって聴きごたえがあった。(50代 保護者)
- ・ 生徒が頑張っている姿に感動した。感動させてくれる子供たちがいることに大変安心した。これからもこの活動を続けてほしい。(60代 保護者)
- ・ どの学校の子供たちも、真面目に一生懸命取り組んでいて、見ていてとても気持ちよく、みんなの歌声もとても清々しい気持ちで聴かせてもらった。どの子も、態度も良くて感心した。とても楽しい時間だった。これからもぜひ続けてほしい。(60代 保護者)
- ・ どの学校も、一曲一曲に思いを込めてよく練習されていた。発表に至るまで生徒たちが一人一人の声を集めて作り上げたハーモニーの素晴らしさを感じ取ることができた。(70代 保護者)
- ・ 一人一人が一生懸命に歌っている姿が素敵だった。それはどこの学校の生徒にもいえた。見る姿も歌う姿もきちんとして態度も良くて気持ちよく鑑賞できた。とても楽しく鑑賞でき、心が癒された。毎年続けてほしい。(70歳以上 市民)
- ・ 子供たちがはじけていた。どの学校も指導者の一生懸命さがあり、子供がそれによく応えていた。来年も聴きにきたい。頑張してほしい。(70歳以上 市民)